新見市立新砥小学校

学校だより No.5

発行：令和３年９月１日
新見市立新砥小学校
校長　赤木　倫子

第二学期スタート

猛暑、大雨、コロナ感染拡大による緊急事態宣言発令と、心配事が続く夏休みでしたが、八月三十日（月）から、いよいよ第二学期が始まりました。

始業式では、『持てる力を最大限に生かす』をテーマに二つの話をしました。

一つ目は、『分身ロボット・オリヒメ』です。自宅でパソコンのインターネットを介してロボットを遠隔操作し、カフェの接客を行うことができるのです。プログラミングされたＡＩロボットとは異なり、オリヒメが自分の分身となって、お客様のオーダーを聞いたり会話を楽しんだりすることができます。人と繋がり働く喜びに溢れたその姿は、できないことをできるに変える可能性を私たちに教えてくれます。

二つ目は、『パラリンピック』です。イギリスのルードヴィヒ・グッドマン博士は、戦争で負傷した人のリハビリにスポーツが最適と考え、車椅子の競技大会を始め、大勢の人を社会復帰させるなどの功績を納めました。「失ったものを数えるな、残されたものを最大限に生かせ」の理念は今に繋がり、『パラリンピックの父』と称されています。岡山県出身の選手も出場し大活躍している今大会。持てる力を最大限に生かす選手の美しい姿に、大きな声援を送りたいものです。

そして、子ども達にとってこの二学期が、自分の力をぐんと伸ばし実り多きものとなるように、目標をもって臨んでほしいと思います。毎日の積み重ねが、夢の実現に繋がっていくのでしょう。自分のこと、友だちや学校のこと、家族や地域のこと、よりよいものにするために何ができるのかしっかり考え行動する賢さを身につけてほしいと思います。

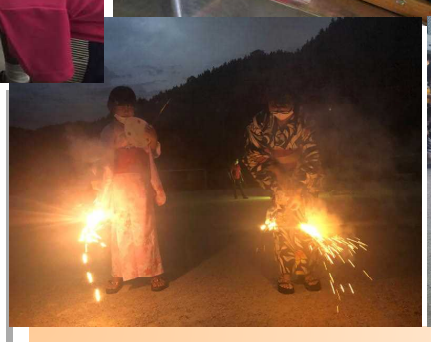
今学期も、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

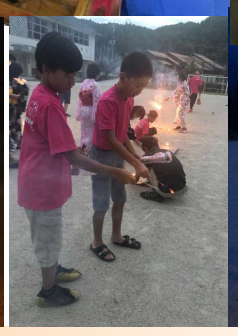
令和３年度　あら塩っ子のびのび体験活動

令和３年　８月７日(土)

今年の主な活動
○紙すき体験　○サンキャッチャー作り
○親子水泳大会　○キャンプファイヤー

今年はコロナ禍でもあるため、キャンプは取り止め一日だけの活動としました。保護者の皆様方には、ご配慮いただき感謝申し上げます。「子ども達によい思い出を作りたい。」との願いでこの活動は支えられています。地域のこと、友だちや家族のことなど、よさを見つける子ども達の振り返りを紹介します。





友だちのよいところ

○やり方が分からない時は、いつでも教えてくれる。
○みんなで協力して行動できる。
○みんな仲よし。
○話をよく聞いている。
○静かに行動する。
○周りの人のことを考えて行動する。
○いつも友だち思い。
○優しく声かけできる。

地域のよいところ

○自然が豊か。鯉がいた。
○紙すきのやり方や歴史を知ってすごいと思った。
○紙すき体験で、自分だけの和紙ができたのでいいなと思った。
○いろいろ貴重な体験ができるところがいいと思った。
○紙すきの時、地域の方が優しく分かりやすく教えてくださったのでとてもよく分かった。
○紙すきの時、一つ一つの工程を一緒に手伝ってくださったので、すぐになじむことができた。

子ども達からのお礼の言葉

○コロナの中でも、あら塩っ子をしてくださってありがとうございました。私たちが楽しめるようにと考えてくださってすごく楽しかったです。
○フルーツポンチがおいしかったです。
○計画してくださってありがとうございました。フルーツポンチとお弁当がおいしかったです。
○花火が楽しかったです。
○とても楽しくてめずらしい体験ができました。いろいろありがとうございました。
○いろいろな場面で協力してくださり、とてもうれしかったです。

コロナウイルス感染防止と熱中症予防に努めます

☆エアコン

を使用し、快適な学習環境を保ちます。

☆運動時はマスクを外します。その他はマスクを着用します。
☆朝の検温、手洗い、手指消毒、施設の消毒を励行します。

特集　新砥小の伝統をつなぐ①　『版画カレンダー制作』

全てのご意見を掲載しています。皆様の思いや願いを共有させていただき、今後に繋いでいきたいと思います。ありがとうございました。

○父親が小学生の頃からの伝統ある版画カレンダー作成を、現在も途絶えることなく続けていることは素晴らしい。「お父さんの時の絵はこんな絵だった。」「ぼくのはこんなふうにできた。」と会話する姿はとても微笑ましく感じる。長く長く続く伝統であってほしい。

○子ども達の版画を楽しみにしている。準備などが大変だが一緒に作りいい思い出になる。いつまでも続いてほしい。

○市内の様々な施設、企業などに飾ってくださったり、「待っていたんだよ～」と言ってくださったりすると代々続いていると感じる。どれ一つとして同じ作品はなく、見ていて楽しいカレンダーだと思う。初めて子どもと作った時は意味がわからなかったが、今は新砥小のよさだと思って子どもと楽しんで作っている。

○旧大田小から始まり、統合後もこの事業が引き継がれている事に感謝している。今でも杉原先生が指導してくださっていて、本当に絵が好きな先生から教えていただけるという事は何よりの宝物である。先生方が地域、保護者の方と一緒に取り組んでくださっていて、学校側の理解なくしては継続できないと思う。子ども達の姿が見られない、声が聞こえないという状況の中、山間地域の子ども達の版画カレンダーを多くの方に見ていただくことによって、子ども達が成長する場となり地域の活力となっている。

○ 42 年間続いている素晴らしさを感じる。時代が変われば先生も親も環境も考え方もいろいろ変化していく中で、やめようと言う人が一人も出ず、親子で完成させて地域に配れるのはとてもよいことだと思う。子ども達も協力して毎年楽しく作っていると思う。

○とても長く続いていて歴史のある取組だと思うが、労力や今後の先行きを考えると、そろそろ潮時のようにも感じている。

○大変長い伝統行事に参加できてよかった。この先も続いてもらいたい。

○旧大田小からの伝統が現在も続いていることはいいことだと思う。昔は全て手作りだったが、近年は子どもも少なくなりカラーコピーになっていることは少し残念だ。

○親子で作業（釘打ちなど）できて楽しい。地域の皆様が楽しみにしてくださり、持って行った時に大変喜んでくださるので、親子で嬉しく感じている。

○今では新砥の伝統になっていて素晴らしいことだと思う。新見市内で見かけた時は嬉しく思う。これからも素晴らしい版画カレンダーを作り続けてほしい。

○私たちが小学生の頃からの伝統行事が、自分の子ども達の代まで続けてもらえてよかったと思う。版画作りは自宅ではなかなか出来ることではなく、今後も子ども達の思い出に残る作品を続けていければと思っている。

○現在も続いている版画カレンダー作成をとても嬉しく思う。みんなで協力して時間をかけて手作りするので、本当に心温まるものだと思う。「版画カレンダー」と言ったら「新砥小学校」と言ってもらえるようにずっと続いてくれたら嬉しい。

○子ども達一人一人の作品をカレンダーにして見られるのはすごく素敵なこと。思い出にも残るし、子どもが大きくなった時、「こんなことしたね～」と話もできる。

○毎年楽しみにしている。伝統ある行事なので、可能な限り続けてほしい。

○子どもの頃から続いている活動が引き継がれていることは嬉しく思う。

○年度末の子ども達の大切な行事。地域の人も楽しみにされているし、子どもの成長をみることができて大変よいことだと思う。

杉原宏二先生からのメッセージ

昭和 54 年（1979 年）「ふるさとに心を寄せる子ども」を育てたいという願いのもと、「全校縦割り班による版画カレンダー制作」が始まりました。その当時、児童数 53 名、教職員数 8 名でした。34 歳の私が一番年上で、慈愛に満ちた校長先生、教頭先生のもと、チームワークもよく、何でも話せる雰囲気の中で真摯に議論を重ね研究を深めました。初年度は、「日本昔話」からテーマを選定しました。縦割り班での子ども相互の交流、制作過程の理解、技術の習得が中心でした。次の年からは、「地域の民話」「郷土の産業」「郷土の未来」をテーマに、地域の古老や産業に関わる方々を取材し、交流を通して人間関係を深める活動に力を入れました。完成した「版画カレンダー」は、子ども達それぞれの思いのこもった素晴らしい出来栄えになっていました。

それから 42 年。今も続いている「版画カレンダー制作」、驚きです。私はもう 76 歳になってしまいました。20 数年間関わっていませんでしたが、退職と同時にまた「版画カレンダー制作」のお手伝いに呼んでいただき、一代前の子ども達と同じように元気はつらつ、キラキラと目の輝く孫たちに会えるのがとても楽しみです。本当に感謝しています。

私の住む東城の集会所に「版画カレンダー」を飾っています。「かわいい。かわいい。」と言って皆さんが見てくれます。いろいろと大変活躍している新砥小のＰＲもしていますよ。

がんばれ！新砥小学校！

夏休みも
がんばった
新砥っ子たち

☆自主学習プリント
２６名合格
２～６年生まで、合計で
４７冊も取り組みました。

☆図書貸出冊数　４５５冊
７月～８月の集計です。
最多貸し出し冊数は
４１冊です。

９月の行事予定

※哲多中学校の部活動時間短縮のため、
９/２～１０まで　１６時下校となります。

１日（水）　発育測定
　　Ｓメディアデー　　１５：００下校
８日（水）　Ｓメディアデー　　１５：００下校
１５日（水）　運動会予行
　　Ｓメディアデー　　１５：００下校
１７日（金）　定時退校日　　１５：００下校
１９日（日）　新砥運動会　9:00～12:00
２０日（月）　敬老の日
２１日（火）　口座振替日　クラブ
２２日（水）　Ｓメディアデー　　１５：００下校
２３日（木）　秋分の日
２４日（金）　避難訓練
２５日（土）　運動会予備日
　　雨天時･･･運動会中止で土曜授業日
２７日（月）　振替休業日
２９日（水）　Ｓメディアデー　　１５：００下校
３０日（木）山本公孝先生との陸上開始